

入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 4 年 1 2 月 9 日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
開発調査センター 所長 伏島 一平（公印省略）

1. 調 達 内 容

- (1) 調達物品及び数量 自記式袖先間隔計 2式
- (2) 調達物品の仕様 入札説明書による。
- (3) 納入期限 入札説明書による。
- (4) 納入場所 入札説明書による。
- (5) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を切り捨てた金額（当該金額に消費税及び地方消費税に係る課税事業者希望金額を加算し、その入札者による金額の110分の100に相当する金額を切り捨てた金額）をもって入札書に記載する。

2. 競 争 参 加 資 格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和4・5・6年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「物品の販売契約」の業種「精密機器類」又は「その他機器類」で、「A」、「B」、「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

3. 入 札 説 明 書 等 の 交 付 方 法

- 競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を受けること。
- ① 直接交付
神奈川県横浜市神奈川区新浦島町1-1-25
テクノウェイブ1006階
国立研究開発法人水産研究・教育機構
開発調査センター開発業務課
電話 045-277-0179
FAX 045-277-0209
- ② 宅配便着払いによる交付
任意書式に「自記式袖先間隔計入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①にてFAX送信すること。
- ③ メールによる交付
任意書式に「自記式袖先間隔計入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①にてFAX送信すること。

4. 入 札 説 明 会 の 日 時 及 び 場 所 等

仕様書等に関する質疑がある場合には、令和4年12月2日（月）まで上記3.にて入札説明書を受領した者全員に対して、入札説明書に記載の質問事項については、入札説明書受領者全員に対して、入札説明会に代える。なお、当該日以降に質疑が発生した場合も随時受け付け、同様に対応する。

ただし、質疑内容に個人に関する情報であって特定の個人を識別し得る記述がある場合及び法人等の財産権等を侵害するおそれのある記述がある場合には、当該箇所を伏せ又は当該質疑を公表せず、質疑者のみに回答することとする。

5. 応札仕様書に関する事項

競争参加者は、本物品を納入できることを証明する応札仕様書等を提出しなければならない。

(1) 応札仕様書等

入札説明書による。

(2) 提出場所

3. ①に同じ。

(3) 提出期限

令和4年12月28日 17時00分

6. 入札の日時及び場所等

(1) 入札の日時及び場所

令和5年1月13日 14時30分
神奈川県横浜市神奈川区新浦島町1-1-25
国立研究開発法人水産研究・教育機構
テクノウェイブ100 会議室

(2) 郵便による入札書の受領期限及び提出場所

令和5年1月13日 12時00分
3. ①に同じ。

7. その他

(1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨。

(2) 入札保証金及び契約保証金

免除。

(3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。

(4) 契約書作成の要否

要。

(5) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

(6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。

(7) 詳細は入札説明書による。

8. 契約に係る情報の公表

(1) 公表の対象となる契約先

次の①及び②いずれにも該当する契約先(役員経験者)が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者(課長相当職以上経験者)が役員、顧問等^{※注1}として再就職していること

② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること^{※注2}

なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター、統合前の独立行政法人水産大学校を含みます。
^{※注1} 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与える者と認められる者を含む。

^{※注2} 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。

(2) 公表する情報

上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。

① 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者(当機構OB)の人数、職名及び当機構における最終職名

② 当機構との間の取引高

③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上

④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨

(3) 当機構に提供していただく情報

① 契約締結日時時点で在職している当機構OBに係る情報(人数、現在の職名及び当機

構における最終職名等)

② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他

当機構ホームページ(契約に関する情報)に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。なお、応札若しくは応募又は契約の締結をなすので、ご了承ください。

9. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」(平成19年2月15日文部科学大臣決定)に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」(URL: http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf)をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類(①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書)は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大、学校いずれか1箇所に1回提出しただけであれば、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

購入仕様書

1. 品名 自記式袖先間隔計
2. 数量 2式
3. 仕様
 - (1) 耐圧性能
筐体およびセンサー類は深度 1,500 m までの使用に耐えられること。
 - (2) 測定項目および性能
 - 1) 間隔
 - (ア)測定範囲：300 m 以上
 - (イ)測定精度：5 cm 未満
 - (ウ)測定分解能は問わない
 - 2) 深度
 - (ア)測定範囲：0～1500 m
 - (イ)本体の着水および水中内の深度変化が大まかに把握できる性能であれば、測定精度および測定分解能は問わない。
 - 3) 水温
本体の着水および水中内の水温変化が大まかに把握できる性能であれば、測定範囲、測定精度および測定分解能は問わない。
 - (3) 記録性能
 - 1) かけまわし漁法の底びき網漁具に装着し、曳網中の両舷の荒手網や袖網の間隔や深度および水温を最短 1 秒間隔で記録が可能であること。
 - 2) 自記式で記録媒体が本体に内蔵していること。
 - 3) データ記録期間および電池容量
 - (ア)1 秒間隔の記録で、連続 3 日間以上稼働出来ること。
 - (イ)電池はユーザーにより交換可能であること。なお、使用する電池の種類やサイズは問わない。
 - (4) 筐体の大きさおよび重量
 - 1) 海水中での使用に耐えうること。
 - 2) 直径：100 mm 以下
 - 3) 長さ：400 mm 以下
 - 4) 空中重量：5 kg 以下
 - (5) 設定およびデータ回収の機能

- 1) 測定設定の方法およびデータ回収の方法は問わないが、パーソナルコンピューター（以下、PC）を使用する場合は、Windows がインストールされた汎用の PC が利用可能であること。
- 2) PC による測定設定およびデータ回収の際の本機との接続は、USB 等の接続端子、またはメモリーカードによること。この場合に使用する PC は当機構において用意するものとし、設定・読み込みのためのインターフェイスやソフトウェアが必要な場合はこれを提供すること。

4. 納入場所 神奈川県横浜市神奈川区新浦島町 1-1-25 テクノウェイブ 100 6階
国立研究開発法人水産研究・教育機構 開発調査センター
5. 納入期限 令和 5 年 4 月 28 日（金）
6. その他 詳細については担当職員の指示に従うこと。